

名倉一美先生 ～静岡県立大学短期大学部（2023年より佐賀大学）所属～  
より保育士を目指す方へメッセージをいただきました。

保育士というお仕事は大変で責任も重くて、「子どもが好き」という気持ちだけではなれないといわれることがあります。近ごろ耳にする保育士の事件や事故のことを考えると、納得する人も多いでしょう。けれど、あえてここでいいます。保育士はやっぱり「子どもが好き」という思いが一番大事！皆さんは、赤ちゃんや小さい子どもが、ふわふわのほっぺで、にっこり笑った顔を見たことがありますか。本当にかわいくて、見ているこっちも笑顔になれます。保育士は、そうした笑顔に毎日出会えるお仕事なんです。そして、何ととっても子どもたちは、大人が考えつかないような面白いことを次々に思いつきます。「今日はどんなことが起きるかな」って、毎日がドキドキワクワクの連続です。その上、保育士は毎日いろいろな感動にも出会えます。あんなに小さかった子が自分でこんなことができるようになった…そんな子どもの成長を見ると、胸がジーンと熱くなります。こうした感動を、日々感じるができるのが保育士なんです。



残念ながら世の中には、「保育士は大変だ」というニュースばかりが広まってしまいました。けれども私はもう一度、声を大にして言います。「保育士は、とても楽しい！」毎日、可愛い子どもたちの笑顔に出会えて、ワクワクドキドキと感動が詰まっている、こんなお仕事他にありませんか。子どもが大好きなあなた、ぜひ未来の保育士を目指してみてください！



# 名倉先生に聞いてみた！ 「保育の仕事の魅力ってな～に？」



その1

## 子どもの笑顔に出会える！



保育士の魅力は何ととっても、毎日、子どもたちのキラキラした笑顔に出会えること。全力で気持ちを表現する子どもたちの笑顔は、本当にまぶしくてかけがえのないものです。その笑顔に出会えるだけでも、保育士になって本当に良かったと思えます。

その2

## 子どもたちの成長に出会える！

去年まで毎日泣いていた A ちゃんが、すっかり頼もしくなって笑顔でお友だちと遊んでいる！そんな姿を見ると、思わず胸が熱くなります。こうした子どもの成長を、日々間近で見られることが、保育士という仕事の醍醐味です。

その3

## 自分も成長できる！



毎日驚くようなスピードで成長し、いろいろな姿を見せてくれる子どもたち。そんな子どもたちに置いて行かれないように、保育士も「明日はどんな保育をしようかな…」と、たくさん考えて保育をします。それを繰り返すうちに、保育士自身もどんどん輝いて、成長していくことができます。

皆さんもぜひ保育の魅力発見してくださいね。